

パリエ本

がおすすめる

の紹介



永遠平和のために
 訳著 イマヌエル・カント
 池内 紀
 ●集英社

平和について考える。止むことのない争いに人々の平穏はないのに…。戦争の歴史から平和への啓蒙のために書かれたこの著作には、身近な争い事にも対処する精神論が書かれています。平穏な日常を過ごすためにぜひ一読を。



ふたりの子育てルール
 「ありがとう」の一言から始める
 著者 治部れんげ
 ●PHP研究所

企業フルタイム勤務の記者ママがわかる、カップル向け指南書。アメリカ、日本での研究・取材、実体験に基づく、子育て生活を楽しみ、夫婦関係を良くする「できる」「使える」事例がたくさん載っています。子育て、夫婦関係で、ちょっとムズムズしている人に、オススメです。



5歳くらいの子に
 文 ジーン・モデシット
 絵 ロビン・スボワート
 訳 もきかずこ
 ●富山房

「いいって どんなに？」うさぎのバニーは尋ねる。幻想的な絵と明解な言葉で綴られている絵本である。子ども向き絵本だが、大人がみてもハッとさせられる。自己肯定感(自分を大切に思うこと)を持った子どもに育てるためにも、子どもに読んであげて、そして抱きしめてあげてほしい。

餃子が何より大好きという萩原雅和さん。理想の味を求めて有名店を食へ歩くほど。その結果、たどり着いたのが今回ご紹介する、にらの代わりに玉ねぎを使用したレシピです。「レシピはシンプルですが、玉ねぎの甘みが生きていて、子どもたちも大好き。毎回たくさん作ってもあつという間になくなってしまいます」と妻の瑞穂さん。萩原家では餃子はパパが中心となりみ



ここからはパパの腕の見せ所
 よいよ「焼き」に入ります

料理指南

男の



長女の里美ちゃん(4歳)も慣れた手つきでお手伝い



包丁さばきもお手のもの。まな板の上で親子のコラボ



長男の由和くん(2歳)も参加して

9 餃子

料理は楽しんでできる
 男々共同参画の第一歩



玉ねぎを使った餃子のあん
 で甘みがきいています

- ◆餃子
- 豚ひき肉……200g
 - キャベツ……150g
 - 玉ねぎ……1/2個
 - 長ねぎ……1本
 - にんにく……1/2個
 - しょうが……1/2個
 - 塩・醤油……少々
 - 市販の餃子の皮……20枚
 - ごま油・小麦粉・片栗粉……適量
 - 餃子のたれ(酢・醤油、ラー油などお好みで)



- 【作り方】
- ①野菜はすべてみじん切りにする。
 - ②みじん切りにした野菜、豚ひき肉、塩・醤油をボールに入れて粘り気がでるまでよく混ぜる。
 - ③それを餃子の皮で包む(水で溶いた片栗粉をのりにして閉じる)。
 - ④フライパンに油をひき、餃子を並べ火をつける。
 - ⑤少し焦げ目がついたら、水で溶いた小麦粉を回し入れる。
 - ⑥ふたをして中火で5分程度蒸し焼きにする。
 - ⑦ふたを取り、水分がなくなってきたら、ごま油を回し入れる。
 - ⑧おいしそうな焼き色がついたら、できあがり。

